

## 世界的に権威のある北米のデザイン賞「IDEA 2023」で カジュアル管楽器 Venova 『YVS-140』が銀賞を受賞

－ 世界三大デザイン賞で3冠を達成 －

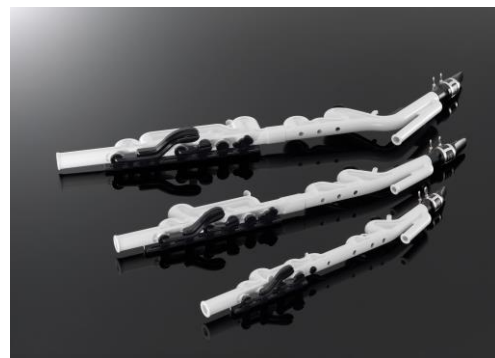
ヤマハ株式会社（以下、当社）のカジュアル管楽器 Venova™（ヴェノーヴァ）『YVS-140』が、アメリカ・インダストリアル・デザイナー協会（Industrial Designers Society of America）が主催する国際的なデザイン賞「インターナショナル・デザイン・エクセレンス賞（International Design Excellence Awards、以下 IDEA）2023」で、銀賞（Silver）を受賞しました。

「IDEA」は1980年に開設され、ドイツの「iF デザイン賞」「Red Dot デザイン賞」と並んで世界三大デザイン賞のひとつと言われている、世界的に著名なプロダクトデザイン賞です。今年は32の国・地域から2000点以上の応募があり、その中から金賞28点、銀賞55点、銅賞76点が選出されました。

『YVS-140』は、「Red Dot デザイン賞 2022」の「Best of the Best」賞、「iF デザインアワード 2022」、「アジアデザイン賞 2022」の「Grand Award（大賞）」に続いて今回で4度目の国際的なデザイン賞の受賞となり、世界三大デザイン賞で3冠を達成しました。なお Venova シリーズ全体でも、これまで「グッドデザイン賞 2017」での「グッドデザイン大賞」をはじめ多数のデザイン賞を受賞してきたほか、Venova に関する意匠が「令和5年度全国発明表彰」の「特許庁長官賞」を受賞するなど、その革新的なデザインが高く評価されています。



『YVS-140』(Tenor Venova)



上：『YVS-140』(Tenor Venova)

[参考] 中：『YVS-120』(Alto Venova)

[参考] 下：『YVS-100』(Venova、ソプラノ音域のモデル)

### ●カジュアル管楽器 Venova 『YVS-140』 (2021年発売)

サクソフォンのような本格的な演奏感や豊かな表現力をより気軽かつ身近に楽しめるように開発された、まったく新しいタイプのアコースティック管楽器です。独自の「分歧管」構造と蛇行形状により、管楽器経験がない方でも始めやすいリコーダーのようなやさしい指使いでの演奏を可能とし、同時に、管楽器経験者も満足できる吹き心地と音色を実現しました。軽量で耐衝撃性があり水洗いもできるABS樹脂製で、取り扱いやすくメンテナンス性にも優れています。どこへでも気軽に持ち出せて、アウトドアやカジュアルなセッションなどさまざまな場面で手軽に演奏を楽しめます。『YVS-140』はテナー音域のモデルで、このほかにソプラノ音域とアルト音域のモデルもラインアップしており、3モデルから好みに合わせて選んでいただけます。

<https://www.yamaha.com/2/venova/>

### <Venova のこれまでの受賞実績>

受賞対象	受賞内容
YVS-100 (Venova)	グッドデザイン賞 2017 「グッドデザイン大賞」
YVS-100	アジアデザイン賞 2018 「Grand Award with Special Mention」
YVS-100	German Design Award 2019
YVS-120 (Alto Venova) /YVS-140 (Tenor Venova)	Red Dot デザイン賞プロダクトデザイン 2022 「Best of the Best」
YVS-120/YVS-140	iF デザインアワード 2022
YVS-140	アジアデザイン賞 2022 「Grand Award (大賞)」
分岐管と蛇行形状による新しい管楽器の意匠 (意匠登録第 1547946 号)	令和 5 年度全国発明表彰 「特許庁長官賞」
YVS-140	IDEA 2023 「Silver (銀賞)」

### <関連サイト>

- ・ IDEA 公式サイト : <https://www.idsa.org/awards-recognitions/idea/>
- ・ ヤマハデザインサイト : <https://www.yamaha.com/ja/about/design/>

\* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

\* 掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

---

#### ■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：橋本

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト [https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/) (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

---